

交付金事業

4件 ほかを補正

27年度
3月補正

一般会計補正予算 (第10号)

総務費

放送施設整備費

△419万5千円

本年度整備予定のうち前年度前倒しした2自治会分と、自己資金の関係で来年度に先送りした1自治会分を減額するもの

平和会館管理費

△1343万3千円

展示室改修に伴う入札執行残を減額するもの

問 執行残の内容は。

答 飛行機「隼」展示室を改修したことに伴う工事請負費、ケース移動業務委託料、改修工事請負費、展示ケース購入等の執行残である。
問 特攻平和会館の入館者の推移は。
答 平成24年度約54万人、25年度約57万人、26年度約53万人、27年度は約50万人になる見込みである。

民生費

生活保護扶助費

△3370万7千円

3月支給分までに見込まれる不用見込額を減額するもの

問 不用見込み額が大きくなった理由は。

答 生活保護世帯数が13世帯の減、被保険者数が22人の減となったことが主な理由である。

教育費

中学校教育振興事業費

40万5千円

平成28年度から31年度に使用する教師用教科書、指導書購入費に不足が見込まれるため増額するもの

問 不足見込み額が発生した理由は。

答 当初予算要求時より価格が高くなったためである。



知覧特攻平和会館中央展示室

農林水産業費

農業人材育成事業費

△1350万円

青年就農給付金の新規対象者を当初10人予定していたが1人だったため減額するもの

問 採択要件は。

答 45才未満で、独立自営を基本とし、親元等への就農は対象外である。これに該当しない新規就農者は19人で、農業後継者育成確保奨励金で対応している。

茶産地カパワーアップ条件整備事業費

△2億8151万9千円

2事業主体の荒茶加工施設整備の執行残と3事業主体の不採択分を減額するもの

問 不採択になった理由は。

答 事業採択要件が事業実施3年後の成果目標のポイント制となっており、採択に必要なポイントが得られなかったためである。



整備されたてん茶工場（※てん茶：抹茶の原料）

地方創生加速化

「南薩移住大学」創設事業費など

一般会計補正予算 (第11号)

民生費

保育所関係費

976万3千円

人事院勧告により保育に要する費用の標準額である公定価格が1・29%増額改定されたことに伴い、運営負担金を増額するもの

問 人件費に使われるかどうか、市が関与できるのか。

答 人件費に反映させるようお願いはするが、運営する社会福祉法人に委ねられる。

商工費

夢・風の里アグリランド管理運営費

161万3千円

本年1月下旬の寒波による漏水や水道施設の断水のため休園せざるを得ない事態になったため、休園期間の売上減収分の



夢・風の里 アグリランドえい

指定管理委託料を増額するもの

～委員会から～

今回の補てんは今後を含め、市内すべての指定管理施設に該当する懸念もあり、今後の対応として補てんに関する詳細な規定を早急に定め、指定管理者へ提示し、理解を得るよう強く要望する。

一般会計補正予算(第12号)

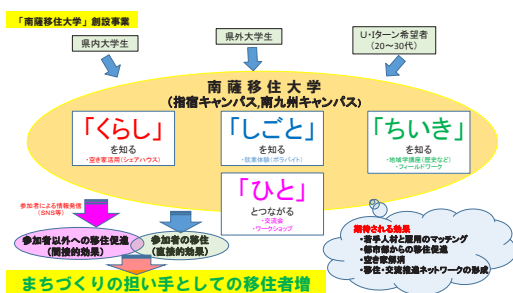
国の地方創生加速化事業

総務費

「南薩移住大学」創設事業費

750万円

南九州市、指宿市の2市連携により、主に都市部に在住する大学生などをターゲットに地域をキャンパスに見立て、様々な就学体験や地域学など、地域の実態を肌で体験することで移住を促進するもの



商工費

川辺仏壇産業再興戦略事業費

4400万円

国の伝統工芸に指定されている川辺仏壇の技術を応用した調度品等の開発により、新たな客層の獲得に着手し、川辺仏壇の名を広く消費者に認知させ、市場へ流通できる体制の構築を図るもの



川辺仏壇協同組合



観光顕娃娃(えいじゅう)プロジェクト事業費
1500万円
農業と観光の連携による観光ビジネス創出を支援するもので、大野岳茶畑茶店や石垣商店街の空キャパシティ再生事業を支援するもの



再生された石垣の古民家

南部広域観光物流加速化事業費

1320万円

南九州市、指宿市、南さつま市、枕崎市及び南大隅町の4市1町の広域連携により、香港をはじめとしたアジアの動向等を分析するとともに、小ロットでの輸出を目指した体制の構築を図るもの